

令和4年度

水道事業決算状況

兵庫県 丹波市

令和4年度 丹波市水道事業 決算概要

1 概 況（総括事項）

令和4年度は、昨年に引き続き「安全で安心な水の供給」「災害に強い強靱な水道の構築」「安定的な事業運営の持続」を三本柱として、水道水の安定供給に向けた基盤強化と経営改善、有収率の向上を目指し、老朽管の更新工事に重点を置き、市内10箇所、延長4,154.9mの事業に取り組みました。

令和5年1月に発生した寒波では、凍結による給水管の破裂により宅内漏水が多発し、その影響により市内各地で配水池の水位が急低下しました。そのため、供給量不足が深刻な配水池区域を対象に延べ6日・約2,360世帯で計画断水を実施しましたが、職員等によるメーター調査や地域の皆様による漏水確認・節水のご協力により大規模断水は回避することができました。

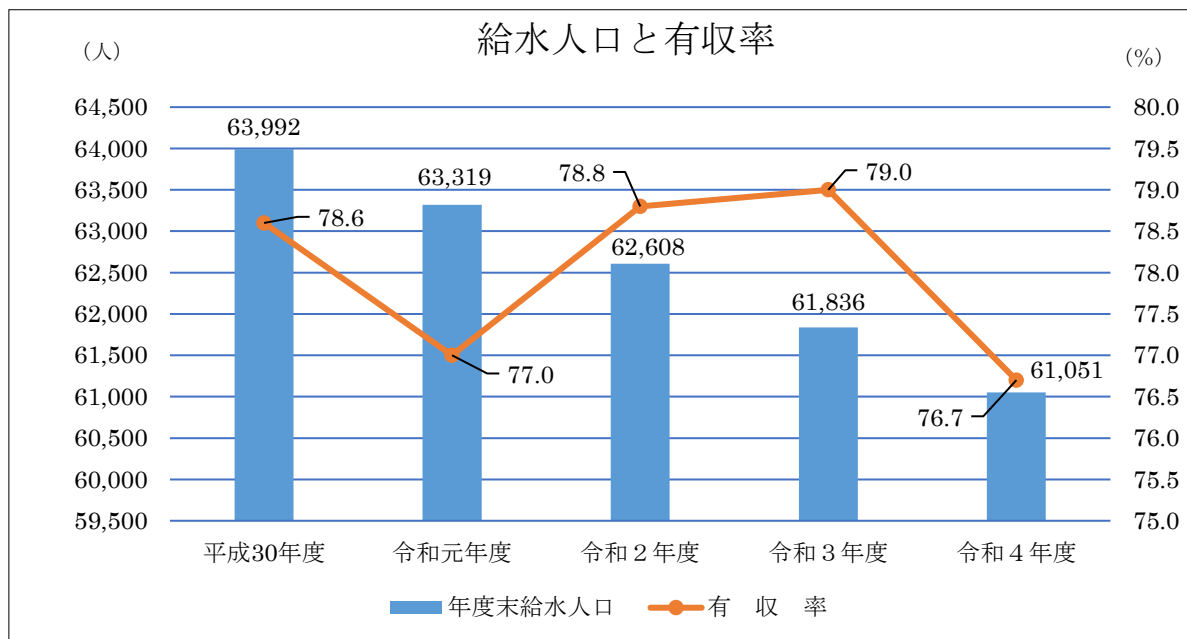
また、コロナ禍において原油・物価高騰の影響を受けている水道使用者（官公庁など一部を除く）の負担軽減を図るため、令和4年9月請求分から12月請求分まで（4ヵ月分）の水道料金の基本料金を免除しました。

2 業 務 量

本年度末における給水人口は、61,051人で前年度61,836人に比べ785人減少し、給水戸数は26,168戸で前年度25,958戸に比べ210戸増加しています。これは、単身世帯や核家族の増加によるものと考えられます。

また、年間配水量は8,512,089 m³で前年度8,368,130 m³に対し143,959 m³（前年度比1.7%）増加しました。有収水量は6,531,812 m³で前年度6,606,678 m³に対し74,866 m³（前年度比△1.1%）減少、有収率は76.7%で前年度79.0%に比べ2.3ポイント下降しました。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度末給水人口	63,992	63,319	62,608	61,836	61,051
年度末給水戸数	25,633	25,813	25,923	25,958	26,168
年間配水量	8,554,912	8,648,363	8,484,948	8,368,130	8,512,089
年間有収水量	6,720,578	6,655,379	6,682,956	6,606,678	6,531,812
有収率	78.6%	77.0%	78.8%	79.0%	76.7%



3 収益的収支

営業収益では、給水収益 1,212,832 千円で前年度 1,384,686 千円に対し 171,854 千円（前年度比△12.4%）の減となりましたが、当年度は、水道基本料金免除相当額を営業外収益（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）で収入したため、実質的な給水収益は 16,604 千円（前年度比△1.2%）の減となります。一方、営業外収益では、607,101 千円で前年度 462,763 千円に対し 144,338 千円（前年度比 31.2%）の増となりました。これにより、総収益は 1,825,867 千円で、前年度 1,855,033 千円に対し 29,166 千円（前年度比△1.6%）の減となりました。

次に、営業費用では、原水及び浄水費 343,365 千円で前年度 304,966 千円に対し 38,399 千円（前年度比 12.6%）の増、配水及び給水費 192,737 千円で前年度 116,105 千円に対し 76,632 千円（前年度比 66.0%）の増、総係費 194,149 千円で前年度 193,579 千円に対し 570 千円（前年度比 0.3%）の増、減価償却費 1,019,725 千円で前年度 1,057,243 千円に対し 37,518 千円（前年度比△3.5%）の減となりました。

営業外費用では、153,126 千円で前年度 152,099 千円に対し 1,027 千円（前年度比 0.7%）の増などにより、総費用は 1,966,311 千円で、前年度 1,859,739 千円に対し 106,572 千円（前年度比 5.7%）の増となりました。

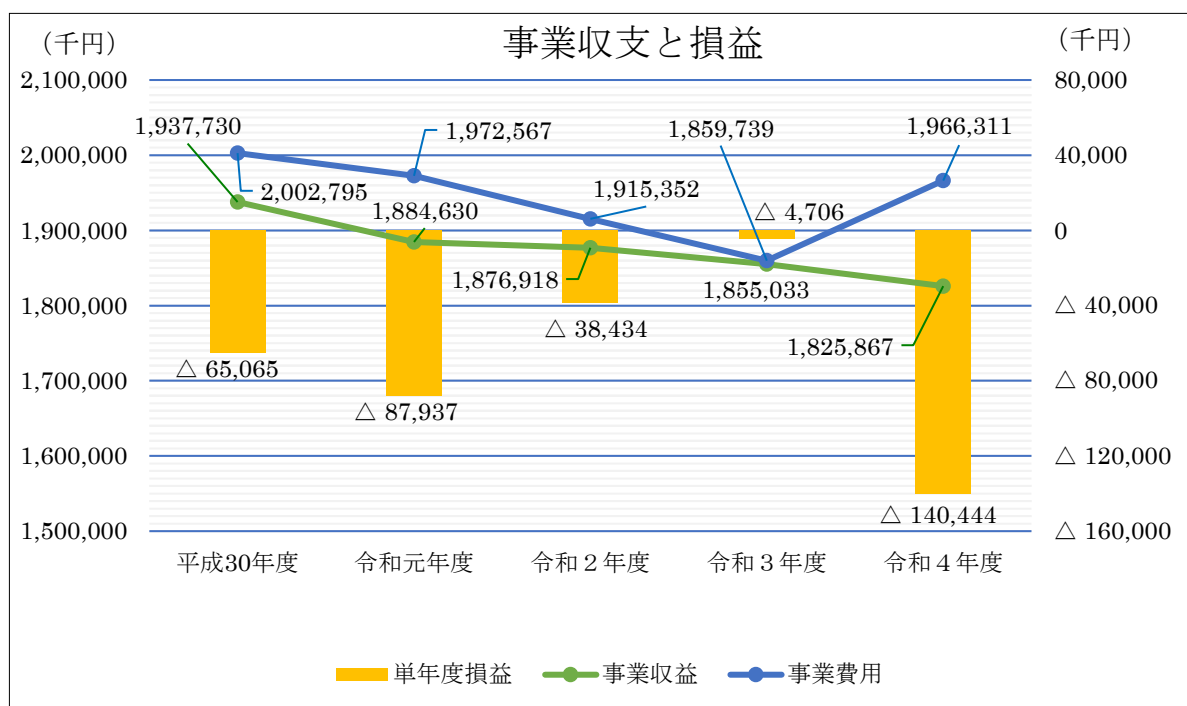
これにより、当年度も 140,444 千円の純損失を計上し、平成 30 年度から 5 期連続で純損失を計上しています。

（税抜・単位：千円）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
事業収益	1,937,730	1,884,630	1,876,918	1,855,033	1,825,867
事業費用	2,002,795	1,972,567	1,915,352	1,859,739	1,966,311
単年度損益	△65,065	△87,937	△38,434	△4,706	△140,444

(単位：円)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
供給単価	209.51	208.49	208.47	209.59	209.45
給水原価	247.12	245.94	237.55	231.94	251.21



4 資本的収支

改良工事は、配水管の布設替工事、浄水場改修・更新工事等を行い、またポンプ・薬品注入設備・水位計等の更新も行いました。

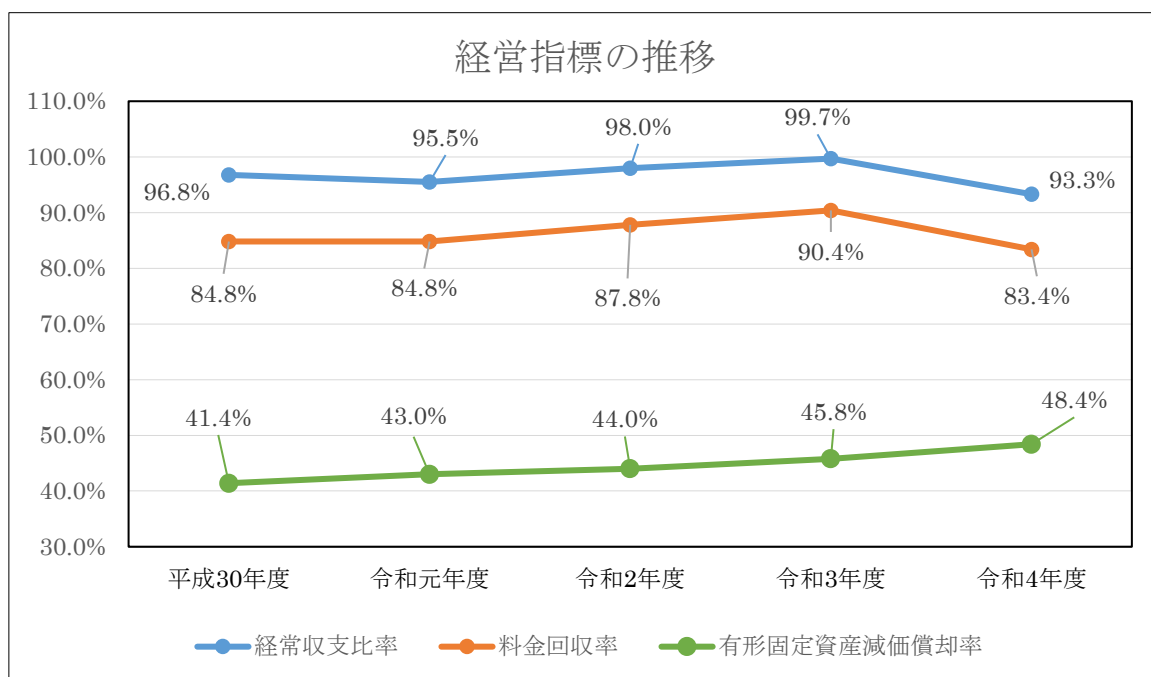
資本的収支は、収入額 682,702 千円に対し、支出額 1,295,815 千円となりました。この結果、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 613,113 千円については、消費税資本的収支調整額 46,162 千円、過年度損益勘定留保資金 566,951 千円で補填しました。

5 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経常収支比率は委託料、修繕費、動力費等の維持管理費の増加により、前年度比 6.4 ポイント減の 93.3%となりました。

料金回収率は、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる 100%は下回り、前年度比 7.0 ポイント減の 83.4%となりました。

また、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比 2.6 ポイント増の 48.4%と施設の老朽化が進んでおります。引き続き、今後の人口減少による給水量の減少を見据えながら、「丹波市水道施設長寿命化計画・管路更新計画」、「丹波市水道事業経営戦略」に基づき計画的な施設更新を進めます。

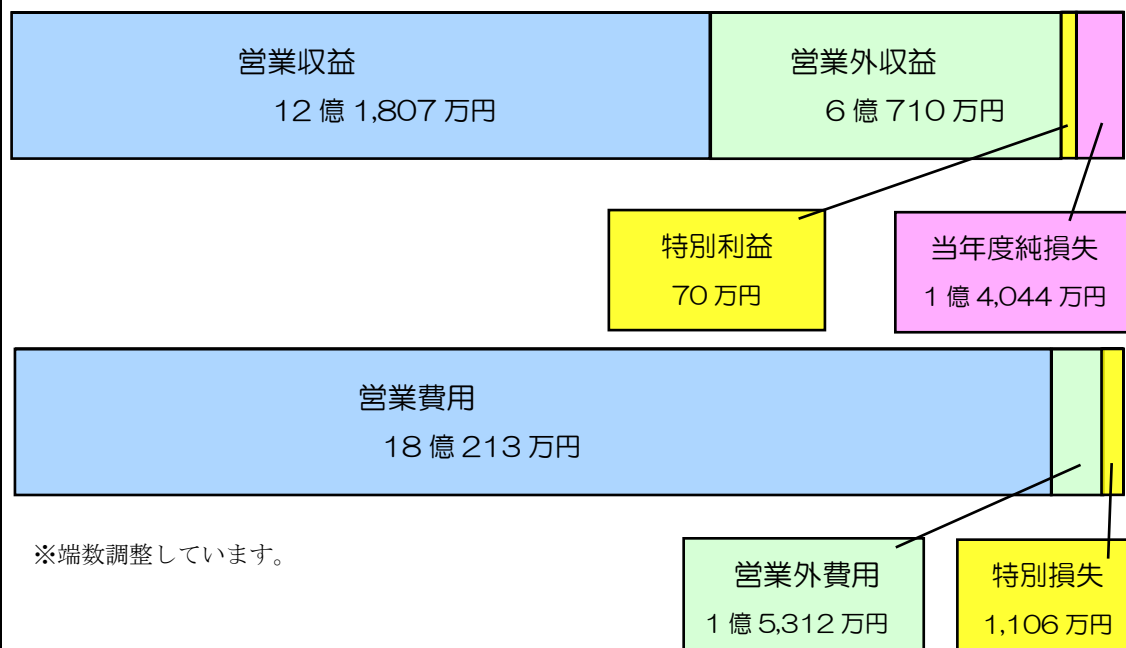


6 前年度決算との比較（収益的収支）

（税抜・単位：千円）

事 項	令和 3 年度 (A)	令和 4 年度 (B)	比 較	
			増減 (B - A)	比率 (%)
営業収益	1, 389, 494	1, 218, 064	△171, 430	△12. 3%
給水収益	1, 384, 686	1, 212, 832	△171, 854	△12. 4%
受託工事収益	971	529	△442	△45. 5%
その他営業収益	3, 837	4, 703	866	22. 6%
営業外収益	462, 763	607, 102	144, 339	31. 2%
特別利益	2, 776	701	△2, 075	△74. 7%
事業収益計 (a)	1, 855, 033	1, 825, 867	△29, 166	△1. 6%
営業費用	1, 705, 932	1, 802, 127	96, 195	5. 6%
維持管理費	620, 037	735, 369	115, 332	18. 6%
減価償却費	1, 057, 243	1, 019, 725	△37, 518	△3. 5%
資産減耗費	28, 259	46, 787	18, 528	65. 6%
その他営業費用	393	246	△147	△37. 4%
営業外費用	152, 099	153, 126	1, 027	0. 7%
特別損失	1, 708	11, 058	9, 350	547. 4%
事業費用計 (b)	1, 859, 739	1, 966, 311	106, 572	5. 7%
単年度損益 (a) - (b)	△4, 706	△140, 444	△135, 738	—

令和4年度 収益的収支



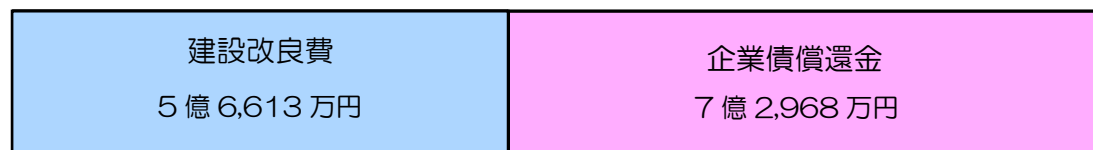
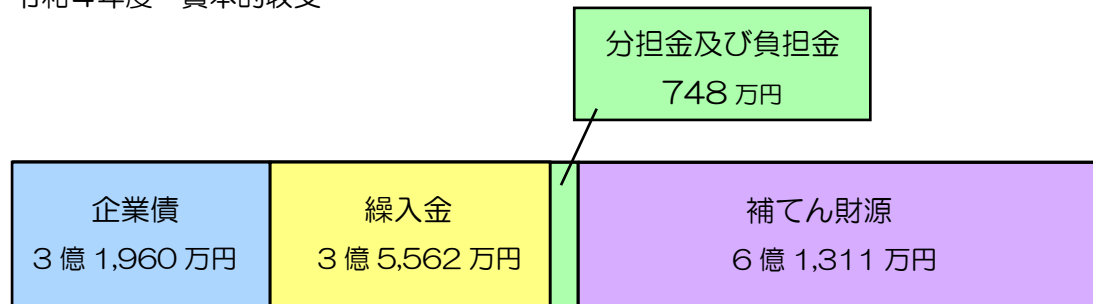
7 前年度決算との比較 (資本的収支)

(税込・単位：千円)

事 項	令和3年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較	
			増減 (B - A)	比率 (%)
資本的収入	570,120	682,702	112,582	19.7%
企業債	223,500	319,600	96,100	43.0%
繰入金	323,687	355,624	31,937	9.9%
分担金及び負担金	22,933	7,478	△15,455	△67.4%
資本収入計 (a)	570,120	682,702	112,582	19.7%
資本的支出	1,187,905	1,295,815	107,910	9.1%
建設改良費	494,936	566,131	71,195	14.4%
企業債償還金	692,969	729,684	36,715	5.3%
資本支出計 (b)	1,187,905	1,295,815	107,910	9.1%
収支の差額 (a) - (b)	△617,785	△613,113	4,672	—

*収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和4年度 資本的収支



※端数調整しています。

令和4年度 丹波市水道事業損益計算書

[令和4年4月1日～令和5年3月31日]

(単位:円)

営業収益		
	給水収益	1,212,831,986
	受託工事収益	529,091
	その他営業収益	4,703,416
営業収益合計		1,218,064,493
営業費用		
	原水及び浄水費	343,364,411
	配水及び給水費	192,737,093
	受託工事費	5,118,000
	総係費	194,149,154
	減価償却費	1,019,725,010
	資産減耗費	46,787,019
	その他営業費用	246,170
営業費用合計		1,802,126,857
営業損失		584,062,364
営業外収益		
	受取利息及び配当金	19,659,152
	加入金	17,820,000
	一般会計繰入金	257,104,021
	長期前受金戻入	309,055,661
	雑収益	3,462,267
営業外収益合計		607,101,101
営業外費用		
	支払利息及び企業債取扱諸費	133,054,193
	雑支出	20,071,448
営業外費用合計		153,125,641
経常損失		130,086,904
特別利益		
	過年度損益修正益	106,838
	その他特別利益	594,336
特別損失		
	過年度損益修正損	2,316,065
	その他特別損失	613,559
	減損損失	8,129,000
当年度純損失		140,444,354
前年度繰越利益剰余金		970,738,739
当年度未処分利益剰余金		830,294,385

令和4年度 丹波市水道事業貸借対照表

[令和5年3月31日]

(単位:円)

資産の部		負債の部	
固定資産		固定負債	
有形固定資産		企業債	8,400,538,809
土地	803,126,441	引当金	86,295,730
建物	992,406,554	固定負債合計	8,486,834,539
構築物	18,757,434,890	流動負債	
機械及び装置	2,344,901,012	企業債	708,356,954
車両運搬具	3,825,775	未払金	234,709,623
工具、器具及び備品	1,396,900	引当金	8,800,000
建設仮勘定	24,577,000	その他流動負債	160,722,912
有形固定資産合計	22,927,668,572	流動負債合計	1,112,589,489
無形固定資産		繰延収益	
電話加入権	827,157	長期前受金	13,232,177,955
その他無形固定資産	66,202,600	収益化累計額	△ 7,398,794,866
無形固定資産合計	67,029,757	繰延収益合計	5,833,383,089
投資その他の資産		負債合計	15,432,807,117
投資有価証券	1,499,678,509	資本の部	
投資合計	1,499,678,509	資本金	10,867,083,822
固定資産合計	24,494,376,838	剰余金	
流動資産		資本剰余金	
現金預金	3,731,412,535	受贈財産評価額	2,969,507
未収金	496,570,190	国県補助金	141,164,020
貯蔵品	15,566,228	工事負担金	16,961,145
前払金	16,500,000	その他資本剰余金	894,069,511
その他流動資産	500,000	資本剰余金合計	1,055,164,183
流動資産合計	4,260,548,953	利益剰余金	
資産合計	28,754,925,791	減債積立金	328,843,268
		建設改良積立金	240,733,016
		当年度未処分利益剰余金	830,294,385
		利益剰余金合計	1,399,870,669
		剰余金合計	2,455,034,852
		資本合計	13,322,118,674
		負債資本合計	28,754,925,791